

## 黒田庄まちづくり協議会より

去る6月14日(水)に、令和5年度黒田庄まちづくり協議会第1回観光・特産部会及びあつまっ亭活性化実行委員会、6月15日(木)に第1回地域交流部会及び第44回にしわき市・黒田庄夏まつり第1回実行委員会を開催しましたので、その内容についてお知らせします。

第205号7月

### 第1回観光・特産部会

#### 1 令和5年度観光・特産部会事業について

- (1) 「JR加古川線に乗ろうキャンペーン」オープニングイベントについて  
日時 7月9日(日) 午前10時～午後3時  
場所 黒田庄駅舎「あつまっ亭」  
内容 レンタサイクル、電動キックボード体験、チャレンジショップ、キッチンカー
- (2) 「JR加古川線に乗ろうキャンペーン」レンタサイクル事業について  
7月10日(月)スタート
- (3) ハイキングの開催について  
開催日 11月26日(日)
- (4) 黒田庄ウィンターイルミネーションの設営について  
黒田庄グラウンド西側フェンスに設営
- (5) 白山・妙見山登山道整備について  
前坂ルート of 整備で、作業日程は野外活動協会と調整

### 第1回あつまっ亭活性化実行委員会

#### 1 委員長・副委員長の選出

委員長 岡原文男 氏 副委員長 岡原範充 氏

#### 2 あつまっ亭活性化実行委員会活動計画について

- (1) チャレンジショップの outlet
- (2) あつまっ亭感謝祭の開催について  
開催日 11月26日(日)
- (3) 移動朝市について  
第12回黒田庄軽トラ市(歳末市)に出店
- (4) 黒田庄ウィンターイルミネーションの設営について  
あつまっ亭に設営



会議の様子



編集・発行  
黒田庄まちづくり協議会  
西脇市黒田庄町前坂2140番地  
TEL 28-2121  
令和5年7月15日発行



黒田庄地区の人口  
(R5.7.1現在)  
男 3,017  
女 3,223  
計 6,240  
世帯数 2,640  
人口前月比 (-2)

(2)

## 第1回地域交流部会

### 1 令和5年度地域交流部会事業について

- (1) 西脇市・黒田庄夏まつり
- (2) 黒っこふれあい広場活用(旧黒田庄町役場跡地)
- (3) 交流カフェづくり
- (4) 生涯学習・スポーツの振興、人権学習の推進

### 2 第44回にしわき市・黒田庄夏まつり実行委員会の設置

委員長・副委員長の選出 委員長 上月邦貢氏 副委員長 村上晴秋氏 大隅誠一氏

## 第44回にしわき市・黒田庄夏まつり 第1回実行委員会

### 1 第44回にしわき市・黒田庄夏まつりについて

8月16日(水)に黒田庄グラウンドで開催することに決定し、内容・駐車場・送迎車・花火寄附募集などについて協議しました。

## 第44回にしわき市・黒田庄夏まつり開催 ★予告★

黒田庄まちづくり協議会の地域交流部会で夏まつり実行委員会を組織して、「第44回にしわき市・黒田庄夏まつり」を来る8月16日(水)に黒田庄グラウンドにて開催することになりました。

この夏まつりは、西脇市民の交流の場を提供し、西脇市の活性化と黒田庄地区のまちづくりに寄与することを目的として開催します。

午後7時から会場内で地元特産品などが当たる福引抽選券を配布します。午後7時30分からは盆踊りが始まり、午後9時に夏まつりの夜空を飾る花火を打ち上げます。

また、露店もたくさん出店されますので、夏の夜のひとときを楽しく過ごすため、友人・ご家族・ご近所お誘いのうえ、多数ご来場ください。

なお、会場周辺の駐車場は限りがありますので、近隣の方は徒歩で、遠方の方は乗り合いでお越しくださいますようお願いいたします。詳しくは、8月上旬の新聞折込みのチラシをご覧ください。

〔昨年の夏まつりの様子〕



盆踊り



福引



花火



露天

(第44回にしわき市・黒田庄夏まつり実行委員会)

### 【お知らせ】

黒田庄つうしん8月号の発行は、第44回にしわき市・黒田庄夏まつりの準備等のため、お休みします。



## <黒田庄こども園ニュース>

暑さ厳しい毎日です。地域の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。6月中旬から7月にかけて、黒田庄こども園の園庭に「ミスト（霧）発生設備」が設置されました。コの字になった園の軒に、ミストを吹き出すパイプがつき、吹き出たミストが、子どもたちの暑さを和らげるようになっています。

園児たちは、その暑さに負けないくらい元気いっぱいに過ごしています。水遊びやプールあそびも実施し、歓声が園内に響いています。保護者の方々に園児の活動を参観していただける場も、今後どしどし設定していきたいと思えます。



## <願いがかないますように -七夕の集い->

7月7日に「七夕の集い」を行いました。

最初にみんなで「たなばたさま」の歌を元気に歌いました。その後、担当の先生方による「おりひめとひこぼし」のホワイトボードシアターを見せてもらいました。それから七夕の由来を聞いたり、ご馳走や七夕飾りについて、絵本を見たりして勉強しました。天の川がとてもきれいでした。七夕クイズも盛り上がりました。最後に、くま組さん、らいおん組さんが歌を披露してくれました。「12の星座」という曲でした。明るく元気に歌ってくれました。園に6本ある笹かざりには、たくさんの短冊がひらひらと風にそよんでいます。「一つひとつの願い事がかないますように！」



### <七夕メニュー>

- ・とうもろこしのおにぎり
- ・星のコロッケ
- ・たたききゅうり
- ・天の川汁
- ・ゼリー
- ・おやつ 短冊サンド

## <思いをとどける -うちわ作り->

高齢者の方々との交流は、本年度も実施が難しい状況です。そこで保護者会でご相談いただき、今年も、向陽苑を利用されている皆さんに「うちわ」をプレゼントしようということになりました。親子で相談され、うちわに手形や足形をつけてデザインしたり、塗り絵の紙を貼って丁寧に色づけしたりと、思いのこもったうちわがたくさん出来上がりました。良い交流のひとつになったと思います。ご高齢の方への優しい気持ちはきっと伝わることでしよう。

出来上がったうちわは、7月11日に、保護者会の代表の方に向陽苑へ届けていただきました。



## ★津万井恒例行事「津万井の日」と津万井の歴史書「津万井概史」の紹介

津万井地区では、例年8月末に「津万井の日」の行事を行っています。昭和63年、「温故知新」の精神で、老若男女が一つになって津万井の活性化を図る行事が始まりました。以来、コロナ禍で2回中止となりましたが、今年で34回続いている一大イベントです。朝一番のラジオ体操から始まり、クリーンキャンペーン、防災訓練、グランドゴルフ大会、公会堂の庭木の剪定・清掃、暗くなり始めたら会場周辺に手作りの灯籠を並べ、雰囲気づくりをします。夜店では生ビールはもちろん、焼きそばはじめ色々な屋台を用意し、盆踊り、カラオケ大会、豪華賞品の抽選会と、行事は盛りだくさんで、住民みんなが汗を流し、語り合い、楽しい1日を過ごします。

以前は加古川河川敷で行っており、畑瀬の渡し船を復活させるなど、大規模にやっていました。今年は8月26日(土)を予定しております。さて、どんな盛り上がりを見せるか楽しみです。



初期の盆踊り



畑瀬の渡し船



カラオケ大会

平成29年、30回「津万井の日」を記念して週1回のペースで津万井の歴史を記載した「津万井の日通信」を発刊しました。これがきっかけとなり、津万井の歴史・伝統行事等、当地区全体の概要を網羅した歴史書を発行する計画が立ち上がりました。津万井を熟知しておられる藤本茂喜氏に執筆を依頼。住民の皆さんから各家庭に眠る古い写真を集めました。そして、津万井の古地図・歴代の区長記録など幾多の文献を元に、江戸時代から続く先人の苦労を余すことなく記載、兵庫県の補助金も活用し、平成30年8月に「津万井概史」として、発刊することができました。

各家庭に配布し、希望があれば遠方の親戚の方にもお分けしました。ページを開けば、水を巡っての先人の苦労、津万井の遺産、祭り・太鼓、思い出の写真など、これまでの津万井の変遷が手に取るようにわかります。その後も、さらに詳細なデータを記載した「補足と訂正版」、「津万井地図編」「伊勢講ノート」「津万井データノート」などが創られました。

これらの貴重な資料は、子供会や津万井の日などのイベントで活用したり、各家庭で話題づくりに利用することで、津万井の魅力を再発見し郷土愛を持ってもらう啓蒙ツールになると思います。興味を持たれた方は、津万井区長まで連絡下さい。残部あります。



インターハイ優勝記念



大正時代の畑瀬橋



昭和初期の津万井の太鼓

### 編集後記

最近の雨の降り方は本当におかしいですね。まるで、東南アジアのスコールのように。これも、地球温暖化の影響ですかね。おかしいといえば、今年の梅はどことも大豊作のようで、我が家では実をつけない花梅にも結構な量の実がなり、梅干し・梅シロップ・梅ジャムと梅づくしです。30歳のスモモも10年ぶりに実をつけました。嬉しい反面、最後のご奉公にならないか心配です。また、異常気象で台風シーズンも気になります。早速、非常食・ペットボトルの水を買いに行かないと。